

2025年7月10日

関係者各位

千葉大学医学部附属病院
病院長 大鳥 精司
(公印省略)

2025年度 千葉県災害時小児周産期対応研修会【基礎編】のご案内

日頃より千葉県の周産期医療提供に御理解と御尽力を賜り厚く御礼申し上げます。

恒例となりました「千葉県災害時小児周産期対応研修会【基礎編】」を千葉大学医学部附属病院総合周産期母子医療センターが主催となり実施する運びとなりました。この研修会の目的は、災害時の妊産婦、乳児、医療的ケア児の救護の方策について、災害時の基本概念を共有するとともに、平時からの千葉県内での地域連携ネットワークを構築するための方法について、関係者が専門家の意見を聞きながら演習等を通じて学び、災害時での妊産婦、乳児、医療的ケア児についての問題を地域として認識し、計画策定に反映することです。

つきましては、関係者の派遣につきご高配をお願いしたく、また、貴部署関係者・興味のある方等へのご案内をお願いいたします。今後の災害時の貴院でのマネージメントや周辺の医療機関との連携確立などの支援になれば幸いです。

また、2月11日(水・祝日)にアドバンス編を行う予定です。アドバンス編は基礎編を受講された方を対象としていますので、未受講の方は是非今回の基礎編を受講してください。

尚、申込多数の場合は、初回の方を優先、地域も考慮し、事務局で決定させていただきますことをご了承ください。参加の可否については、締め切り後に申込者へ直接メールにてご連絡いたします。

記

1. 名称：2025年度 千葉県災害時小児周産期対応研修会【基礎編】
2. 日時：2025年9月23日(火・祝日) 9:00~17:00
3. 開催方法：現地集合対面研修として実施
4. 会場：千葉県総合救急災害医療センター 千葉市美浜区豊砂 6-1
5. 対象者：医師、看護師、助産師、保健師、その他小児・周産期医療関係者、行政関係者
6. 募集定員：50名
7. 参加費：無料
8. 申込方法：右記QRコードより申込フォームでお申し込みください
※申込締め切り：2025年8月18日(月) 昼12時
9. 問合せ先：千葉県災害時小児周産期リエゾン事務局
研修責任者：石原 唯史・尾本 暁子
〒260-8677 千葉市中央区亥鼻 1-8-1
千葉大学医学部附属病院 産科内
E-mail：chibalia2023@gmail.com
TEL 043-222-7171 (代表) 内線 73615 担当：柗谷 由香



以上

千葉県災害時小児周産期対応研修会【基礎編】スケジュール

時間	研修内容
8:30~9:00	受付
9:00~9:10	開会式
9:10~9:50	講義Ⅰ 「災害概論 小児周産期リエゾン,災害対策本部の役割」
9:50~10:15	講義Ⅱ 「災害概論 CSCA-TTT」
10:15~10:35	講義Ⅲ 「災害時の医療保健行政活動」
10:35~11:00	講義Ⅳ 「記録の残し方~クロノロジーの記載方法」
11:00~11:50	講義Ⅴ①・実習 「EMIS（災害時救急医療情報システム）の使い方」
11:50~12:00	講義Ⅴ②・実習 「PEACE（日本産科婦人科学会大規模災害対策情報システム）の使い方」
～ 休 憩 ～	
12:45~13:55	グループワーク①もし災害が起こったらどうするか？ 「災害図上訓練（DIG）」
13:55~14:55	グループワーク②もし災害が起こったらどうするか？ 「急性期～発災から72時間の地域でのリエゾン活動」
14:55~15:55	グループワーク③もし災害が起こったらどうするか？ 「亜急性期～避難長期化（72時間以降）した場合の 地域でのリエゾン活動～」
15:55~16:45	振り返り・まとめ 「明日から地域で何ができますか？～目標設定～」
16:45~17:00	閉会式